



平成 26 年 3 月 14 日

各 位

会社名	東テク株式会社
代表者名	代表取締役社長 長尾克己
(コード番号	9960)
問合せ先	取締役常務執行役員管理本部長 中溝敏郎
(TEL	03-3242-3229)

(訂正・数値データ訂正)「平成 26 年 3 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社が平成 26 年 1 月 31 日に公表いたしました「平成 26 年 3 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」につきまして、一部訂正がありましたのでお知らせいたします。また、数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データも送信します。

なお、訂正箇所が多数に及ぶため、訂正後及び訂正前の全文をそれぞれ添付し、訂正箇所につきましては____下線を付して表示しております。

訂正理由につきましては、平成 26 年 3 月 13 日付「調査委員会の報告書受領に関するお知らせ」及び本日付「過年度に係る有価証券報告書等の訂正報告書の提出および過年度に係る決算短信(訂正版)の公表について」をご参照ください。

以 上

(訂正後)

平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月31日

上場会社名 東テク株式会社 上場取引所 東
コード番号 9960 URL <http://www.totech.co.jp/>
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)長尾 克己
問合せ先責任者 (役職名)取締役常務執行役員管 (氏名)中溝 敏郎 (TEL)03(3242)3229
理本部長
四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	46,732	1.0	968	△4.6	1,198	4.1	309	△36.4
25年3月期第3四半期	46,268	15.9	1,015	214.5	1,151	239.9	486	—

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 1,227百万円(54.9%) 25年3月期第3四半期 792百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
26年3月期第3四半期	22	96	—	—
25年3月期第3四半期	36	09	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	47,947	14,678	30.6	1,090 18
25年3月期	46,226	13,814	29.9	1,026 01

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 14,678百万円 25年3月期 13,814百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0 00	—	18 00	18 00
26年3月期	—	9 00	—		
26年3月期(予想)				9 00	18 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	70,500	5.9	2,000	△3.3	2,300	3.0	1,160	5.7	86 15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

26年3月期3Q	13,988,000株	25年3月期	13,988,000株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

26年3月期3Q	523,564株	25年3月期	523,464株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

26年3月期3Q	13,464,477株	25年3月期3Q	13,479,214株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は実施中であります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、中国など新興国の経済成長鈍化、円安による輸入品の価格上昇および消費税率引き上げ等による景気減速の不透明感があるものの、円安による輸出拡大や株高を背景とした景況感の改善が見られる状況となりました。

国内の設備投資につきましては穏やかに持ち直してきていますが、先行きへの慎重な見方から力強さに欠ける状況が続いております。また、建設業界におきましては、建設資材の価格上昇や人手不足による人件費高騰が懸念され、先行き厳しい環境にあります。

このような情勢下におきまして、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、以下のとおりとなりました。売上高は46,732百万円(前年同期比1.0%増)となりました。利益面につきましては、営業利益が968百万円(前年同期比4.6%減)となり、経常利益は1,198百万円(前年同期比4.1%増)となりました。また、四半期純利益は309百万円(前年同期比増36.4%減)となりました。

商品販売事業におきましては、空調機器、制御機器、省エネ機器を中心とした設備機器の販売を行っております。売上高は36,326百万円(前年同期比1.7%増)、売上総利益は5,942百万円(前年同期比4.5%増)となりました。

工事業におきましては、主に計装工事の設計・施工および空調その他機器のメンテナンス・アフターサービスを行っております。売上高は10,210百万円(前年同期比0.4%減)、売上総利益は2,608百万円(前年同期比5.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて1,720百万円増加し、47,947百万円となりました。これは売掛金等の回収により得た現金を買掛金の支払や借入金の返済にあてる等で流動資産が1,215百万円減少しておりますが、一方で不動産の取得等による有形固定資産の増加2,015百万円と、保有有価証券の時価上昇等に伴う投資有価証券の増加895百万円があったことが主な要因です。

(負債の状況)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて856百万円増加し、33,268百万円となりました。これは有利子負債の純増額1,522百万円と買掛金等の支払いによる純減額1,360百万円が主な要因です。

(純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて863百万円増加し、14,678百万円となりました。これは四半期純利益309百万円の計上と保有有価証券の時価上昇に伴うその他有価証券評価差額金の増加918百万円に対し、配当金の支払による減少363百万円があることが要因です。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は30.6%となり、前連結会計年度末に比べ0.7%増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期連結業績予想につきましては、平成25年10月31日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,927	5,090
受取手形及び売掛金	19,627	18,388
有価証券	126	183
たな卸資産	2,408	3,828
繰延税金資産	591	316
未収入金	5,464	5,048
その他	111	180
貸倒引当金	△19	△14
流動資産合計	34,238	33,022
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,835	3,399
土地	3,667	5,090
その他	656	714
減価償却累計額	△2,119	△2,148
有形固定資産合計	5,040	7,056
無形固定資産		
のれん	79	49
その他	165	134
無形固定資産合計	244	184
投資その他の資産		
投資有価証券	4,001	4,896
繰延税金資産	213	110
その他	2,601	2,801
貸倒引当金	△113	△124
投資その他の資産合計	6,703	7,684
固定資産合計	11,988	14,924
資産合計	46,226	47,947

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,170	12,203
電子記録債務	2,096	1,703
短期借入金	6,039	7,325
1年内償還予定の社債	460	449
未払法人税等	980	737
未成工事受入金	267	1,005
賞与引当金	975	353
役員賞与引当金	18	1
その他	1,170	1,478
流動負債合計	25,179	25,257
固定負債		
社債	830	761
長期借入金	4,154	4,470
退職給付引当金	1,472	1,520
役員退職慰労引当金	542	581
繰延税金負債	—	296
その他	232	380
固定負債合計	7,232	8,011
負債合計	32,411	33,268
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,857	1,857
資本剰余金	1,829	1,829
利益剰余金	9,641	9,586
自己株式	△181	△181
株主資本合計	13,145	13,091
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	668	1,587
その他の包括利益累計額合計	668	1,587
純資産合計	13,814	14,678
負債純資産合計	46,226	47,947

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	46,268	46,732
売上原価	37,946	38,053
売上総利益	8,321	8,679
販売費及び一般管理費	7,306	7,711
営業利益	1,015	968
営業外収益		
受取利息	6	7
受取配当金	59	63
投資有価証券売却益	—	28
仕入割引	302	287
不動産賃貸料	4	72
雑収入	76	85
営業外収益合計	450	544
営業外費用		
支払利息	123	95
手形売却損	27	25
不動産賃貸原価	0	57
社債発行費	13	3
不正関連損失	101	45
雑損失	49	87
営業外費用合計	314	314
経常利益	1,151	1,198
特別利益		
投資有価証券売却益	—	266
特別利益合計	—	266
特別損失		
減損損失	—	296
投資有価証券評価損	23	—
関係会社株式評価損	132	—
会員権評価損	12	3
特別損失合計	168	300
税金等調整前四半期純利益	982	1,163
法人税、住民税及び事業税	321	373
重加算税及び延滞税	—	323
法人税等調整額	174	157
法人税等合計	496	854
少数株主損益調整前四半期純利益	485	309
少数株主損失(△)	△0	—
四半期純利益	486	309

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	485	309
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	306	918
その他の包括利益合計	306	918
四半期包括利益	792	1,227
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	793	1,227
少数株主に係る四半期包括利益	△0	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月31日

上場会社名 東テック株式会社

上場取引所 東

コード番号 9960 URL <http://www.totech.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長尾 克己

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 中溝 敏郎

TEL 03-3242-3229

四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	46,732	1.0	923	0.7	1,197	3.8	652	23.2
25年3月期第3四半期	46,268	15.9	916	278.8	1,153	238.0	529	—

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 1,570百万円 (88.0%) 25年3月期第3四半期 835百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	48.43	—
25年3月期第3四半期	39.28	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	47,915	15,410	32.2	1,144.50
25年3月期	46,199	14,203	30.7	1,054.86

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 15,410百万円 25年3月期 14,203百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	18.00	18.00
26年3月期	—	9.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	9.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	70,500	5.9	2,000	2.7	2,300	2.8	1,160	0.8	86.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期3Q	13,988,000 株	25年3月期	13,988,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期3Q	523,564 株	25年3月期	523,464 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	13,464,477 株	25年3月期3Q	13,479,214 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、中国など新興国の経済成長鈍化、円安による輸入品の価格上昇および消費税率引き上げ等による景気減速の不透明感があるものの、円安による輸出拡大や株高を背景とした景況感の改善が見られる状況となりました。

国内の設備投資につきましては穏やかに持ち直してきていますが、先行きへの慎重な見方から力強さに欠ける状況が続いております。また、建設業界におきましては、建設資材の価格上昇や人手不足による人件費高騰が懸念され、先行き厳しい環境にあります。

このような情勢下におきまして、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、以下のとおりとなりました。売上高は46,732百万円(前年同期比1.0%増)となりました。利益面につきましては、営業利益が923百万円(前年同期比0.7%増)となり、経常利益は1,197百万円(前年同期比3.8%増)となりました。また、四半期純利益は652百万円(前年同期比増23.2%増)となりました。

商品販売事業におきましては、空調機器、制御機器、省エネ機器を中心とした設備機器の販売を行っております。売上高は36,326百万円(前年同期比1.7%増)、売上総利益は5,910百万円(前年同期比5.5%増)となりました。

工事業におきましては、主に計装工事の設計・施工および空調その他機器のメンテナンス・アフターサービスを行っております。売上高は10,210百万円(前年同期比0.4%減)、売上総利益は2,595百万円(前年同期比5.7%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて1,716百万円増加し、47,915百万円となりました。これは売掛金等の回収により得た現金を買掛金の支払や借入金の返済にあてる等で流動資産が1,218百万円減少しておりますが、一方で不動産の取得等による有形固定資産の増加2,015百万円と、保有有価証券の時価上昇等に伴う投資有価証券の増加895百万円があったことが主な要因です。

(負債の状況)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて509百万円増加し、32,505百万円となりました。これは有利子負債の純増額1,522百万円と買掛金等の支払いによる純減額1,360百万円が主な要因です。

(純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて1,206百万円増加し、15,410百万円となりました。これは四半期純利益652百万円の計上と保有有価証券の時価上昇に伴うその他有価証券評価差額金の増加918百万円に対し、配当金の支払による減少363百万円があることが要因です。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は32.2%となり、前連結会計年度末に比べ1.4%増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期連結業績予想につきましては、平成25年10月31日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,927	5,090
受取手形及び売掛金	19,627	18,388
有価証券	126	183
たな卸資産	2,408	3,828
繰延税金資産	564	287
未収入金	5,464	5,047
その他	111	180
貸倒引当金	△19	△14
流動資産合計	34,210	32,992
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,835	3,399
土地	3,667	5,090
その他	656	714
減価償却累計額	△2,119	△2,148
有形固定資産合計	5,040	7,056
無形固定資産		
のれん	79	49
その他	165	134
無形固定資産合計	244	184
投資その他の資産		
投資有価証券	4,001	4,896
繰延税金資産	213	110
その他	2,591	2,789
貸倒引当金	△102	△113
投資その他の資産合計	6,703	7,683
固定資産合計	11,988	14,923
資産合計	46,199	47,915

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,170	12,203
電子記録債務	2,096	1,703
短期借入金	6,039	7,325
1年内償還予定の社債	460	449
未払法人税等	589	—
未成工事受入金	267	1,005
賞与引当金	975	353
役員賞与引当金	18	1
その他	1,146	1,453
流動負債合計	24,763	24,494
固定負債		
社債	830	761
長期借入金	4,154	4,470
退職給付引当金	1,472	1,520
役員退職慰労引当金	542	581
繰延税金負債	—	296
その他	232	380
固定負債合計	7,232	8,011
負債合計	31,995	32,505
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,857	1,857
資本剰余金	1,829	1,829
利益剰余金	10,029	10,318
自己株式	△181	△181
株主資本合計	13,534	13,822
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	668	1,587
その他の包括利益累計額合計	668	1,587
純資産合計	14,203	15,410
負債純資産合計	46,199	47,915

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	46,268	46,732
売上原価	38,045	38,098
売上総利益	8,222	8,634
販売費及び一般管理費	7,305	7,710
営業利益	916	923
営業外収益		
受取利息	6	7
受取配当金	59	63
投資有価証券売却益	—	28
仕入割引	302	287
不動産賃貸料	4	72
雑収入	76	84
営業外収益合計	450	543
営業外費用		
支払利息	123	95
手形売却損	27	25
不動産賃貸原価	0	57
社債発行費	13	3
雑損失	49	87
営業外費用合計	213	269
経常利益	1,153	1,197
特別利益		
投資有価証券売却益	—	266
特別利益合計	—	266
特別損失		
減損損失	—	296
投資有価証券評価損	23	—
関係会社株式評価損	132	—
会員権評価損	12	3
特別損失合計	168	300
税金等調整前四半期純利益	985	1,162
法人税、住民税及び事業税	278	351
法人税等調整額	178	158
法人税等合計	456	510
少数株主損益調整前四半期純利益	528	652
少数株主損失(△)	△0	—
四半期純利益	529	652

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	528	652
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	306	918
その他の包括利益合計	306	918
四半期包括利益	835	1,570
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	836	1,570
少数株主に係る四半期包括利益	△0	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。